

出張ハローワーク！ひとり親全力サポートキャンペーン事例

別紙1

～ハローワーク担当者が一人ひとりのニーズに合わせて支援しています～

事例1

対象者の状況	【本人、中学生の子、母親の3人暮らし 現職:コンビニ店員パート 週30時間勤務 月収10万円程度】 母親から一部金銭援助もあり、増収を意識したことがなかった。子供のことを考慮しパート勤務をしてきたが、子供の進学等を見据え、フルタイムへの移行を考え始めた。また、本来、対人接客業務は得意ではなく現職ではストレスを感じることも多い。市役所からの通知でキャンペーンを知り相談を希望。
就職までの状況・就職後の状況	①長くパート勤務をしてきたこともあり、まずはフルタイム勤務に向けての生活サイクルの組み直し、勤務時間延長に伴うメリット、デメリットを本人と一緒に考える。 ②職業相談を通じて過去の職歴の棚卸しをすることにより、本人が自己理解を深め、対人業務ではなく、黙々と集中力を生かして行う工場内作業が向いていると考えるようになる。 ③本人の希望に沿い、工場内作業・フルタイム・通勤30分圏内で求人を探すのが該当求人なく、本人と相談し自宅隣の事業所をピックアップし求人を開拓する。工場内梱包作業・フルタイム契約社員で応募し、採用に至る。 —定着支援時— フルタイム勤務になんとか慣れ、先月は給与が18万円になり母親も安心している。また、接客の気遣い、ストレスが無くなり、明るい気持ちで勤務しているとのこと。何かあれば連絡するようアドバイスした。

事例2

対象者の状況	【本人、3歳の子、祖母の3人暮らし 無職】 都内から転居したばかりで地理に不案内。普通自動車運転免許はあるがペーパードライバー。就労に関しては学生時代に接客・販売のアルバイトをただけで社会経験に乏しい。転居を機に自宅近くで働くことを考えるようになり、市役所を訪れた際にキャンペーンを知り相談を希望。
就職までの状況・就職後の状況	①民間の求人広告に自宅近くの求人が出ていたことから、自分で応募し採用に至る。働き始めるが上司との折り合いが悪く、精神的にも追い詰められ退職。 ②職業相談を通じて、本人の希望条件や適性について詳細に確認。学生時代に接客・販売のアルバイトをしており本人も対人業務を得意としていることから、職種を接客・販売に絞り求人情報を提供する。 ③自宅近隣だけでは求人が限られていたため、電車等の交通機関を利用することを提案する。自宅から1時間圏内で駅周辺の求人情報を提供。正社員の販売職に応募し採用に至る。 —定着支援時— 電車での通勤にも慣れ問題なく仕事ができているとのこと。前回のように何か困ったことがあれば、ひとりで悩みを抱え込まずに、相談するようアドバイスした。

事例3

対象者の状況	【本人、中学生、小学生の子の3人暮らし 現職:事務員パートと夜間・土日を利用し飲食店等接客のWワーク】 Wワークで生活費を工面してきたが、年齢を重ね体力の限界を感じるが多くなった。子供と過ごす時間も少ないため、きちんと休日が確保でき、将来を見据えた正社員での雇用を視野に入れ転職を考えるようになった。市役所からの通知でキャンペーンを知り相談を希望。
就職までの状況・就職後の状況	①Wワークの合間をぬい、職業相談を行う。本人の仕事に対する優先条件を確認し求人情報を提供する。 ②本人と一緒に一つ一つ求人内容を確認し、応募求人を選定。また、職務経歴書を作成したことがなく不安を抱えていたため、記入方法の指導、添削支援を行う。面接にも不安を感じていたことから模擬面接を実施する。 ③本人の希望である休日の確保や職歴を考慮した求人情報の提供。正社員の事務職で応募(職場見学と面接時は同行)し、採用に至る。 —定着支援時— 久しぶりの正社員での就職なので、正直続けられるか不安ではあるとのこと。数年前に求職活動した際、不採用が続く、Wワークになった経緯を振り返り、採用になったことに感謝しつつチャレンジするようアドバイスした。

※本事業では就職後も相談ができるよう担当者の連絡先を記載した定着支援カードをお渡ししています。